

くすりのしおり

内服剤

2024年01月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：メトピロンカプセル 250mg

主成分：メチラポン (Metyrapone)

剤形：微帯黄白色～淡黄色の軟カプセル剤、長径 18.3mm、短径 7.6mm

シート記載など：



この薬の作用と効果について

体内の副腎皮質ホルモンの生合成に関わる酵素を阻害して、脳の下垂体で分泌される副腎皮質刺激ホルモン（ACTH）の働きや副腎の病気を調べたり、過剰なホルモンによる症状を抑えます。

通常、下垂体 ACTH 分泌予備能の測定やクッシング症候群の治療に使用されます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。副腎皮質機能不全がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・下垂体 ACTH 分泌予備能の測定：通常、成人は1回 2～3 カプセル（主成分として 500mg～750mg）を1日6回、4時間ごとに服用します。小児は1回体重 1kg あたり 15mg に相当する量を1日6回、4時間ごとに服用しますが、1回の最小量は1カプセル（250mg）にします。
クッシング症候群：通常、成人および小児は、1回 1～4 カプセル（主成分として 250mg～1g）を1日1～4回服用します。コルチゾール値あるいは症状などにより適宜増減されます。
いずれの場合も必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は医師の指示に従ってください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・めまいや眠気があらわれることがありますので、車の運転や危険を伴う機械の操作には十分注意してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、腹部不快感、めまい、吐き気、嘔吐、頭痛、発疹などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・冷汗、手足が冷たい、意識がうすれる [ショック]
- ・体がだるい、吐き気、意識がもうろうとする [副腎皮質機能不全]
- ・発熱、出血、息切れ [骨髄抑制]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。